

省エネ化とセーフティネットで 燃料価格高騰に備えましょう

- ✓ 国と農業者で積立てを行い、燃料価格高騰時に補填金をお支払いします
(自身の積立金の2倍を限度に補填)
- ✓ 補填に使用されなかった皆様の積立金は、事業終了後に還付されます
(掛け捨てではありません)

申込期限

令和7年7月18日（金）まで

加入要件

- ☐ 施設園芸農家 **3戸以上**※ または
農業従事者 **5名以上**で構成する農業者団体等
※ 同一県内の3戸以上の農家
- ☐ **3年間**で燃料使用量を**15%以上削減**
する計画（省エネルギー等推進計画）の作成
- ☐ 目標の立て方は、裏面をご覧ください。

補填積立金

積立金

= 積立単価 × 年間燃料購入予定数量 × 1/2

（例）A重油を年間10,000L購入予定の方
が130%コースに申し込む場合

$$28.2 \times 10,000 \times 1/2 = 141,000 \text{円}$$

対象期間

10月から翌6月までの間から選択

対象燃料

施設園芸（野菜、果樹、花きの栽培）の用に供する**A重油、灯油、LPガス、LNG**

基準単価、積立コース

A重油：94.1円/L **LPガス**：124.2円/kg
灯油：99.7円/L **LNG**：70.2円/m³

積立 コース	積立単価			
	A重油	灯油	LP ガス	LNG
115% コース	14.1 円/L	15.0 円/L	18.6 円/kg	10.5 円/m ³
130% コース	28.2 円/L	29.9 円/L	37.3 円/kg	21.1 円/m ³
150% コース	47.1 円/L	49.9 円/L	62.1 円/kg	35.1 円/m ³
170% コース	65.9 円/L	69.8 円/L	86.9 円/kg	49.1 円/m ³

補填金 = 補填単価※1 × 当月燃料購入数量 × 70%※2

補填単価は、積立コースにかかわらず、同額です。

※1 補填単価 = 各月の指標価格 - 発動基準価格

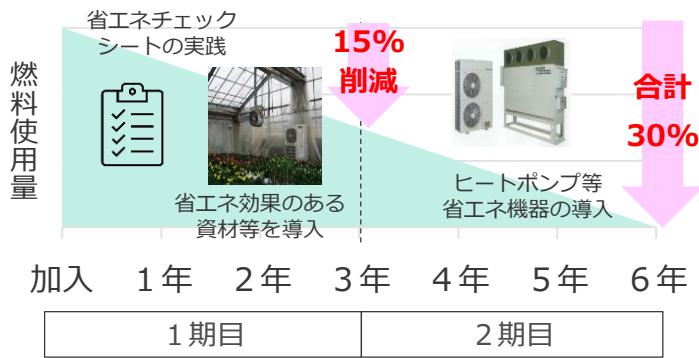
※2 価格急騰時等には、100%に引き上げられます。

省エネ機器を導入し、燃料使用量を50%以上削減する場合にも100%に引き上げられます。（詳細は裏面下部をご確認ください。）

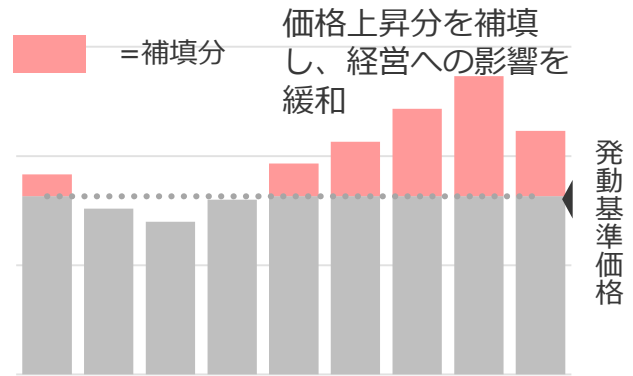


施設園芸セーフティネット構築事業加入に向けたヒント

省エネ計画のイメージ



セーフティネットの仕組み



申請手続

申請には、主に右記の書類が必要です。
詳細は募集要項をご参照ください。

※ 7年分の書類がない場合でも加入可能な場合がありますので、ご相談下さい。

<初めて加入する方>

- 省エネチェックシートの実践で燃料使用量**10%減**とみなせます。チェックシート以外で**5%減**を目指しましょう。



▲省エネチェックシート



▲省エネマニュアル



▲省エネ通知のページ QRコード



▲省エネで収益力向上を

<支援対象者としての申請に必要な書類>

- ☐ 事業実施計画書
- ☐ 省エネルギー等対策推進計画

<事業参加者としての申請に必要な書類>

- ☐ 省エネルギー等対策取組計画
- ☐ 過去7年分の燃料使用量を確認できる書類
- ☐ 環境負荷低減の加温コンプライアンスチェックシート

※ その他の必要書類は募集要領をご確認ください。

✓ 省エネ機器（化石燃料を使用しない加温機）の導入と被覆等の取組を組み合わせ燃料使用量50%以上の削減に取り組む場合、補填数量を70%から**100%**に引き上げます。

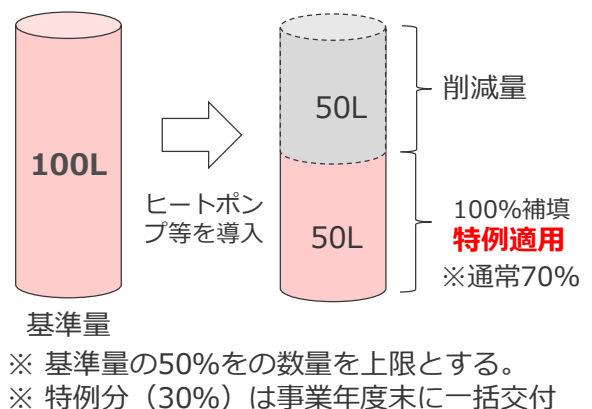
実施期間 令和9事業年度まで

- ※ 1人あたり一期（最大3年間）までです。
- ※ 申込期限は令和8事業年度までです。令和8事業年度に申し込んだ場合、特例措置の期間は2年間です。

加入要件

- ☐ 特例適用の初年度に**省エネ機器を導入**する者
または**既に省エネ機器を導入**している者
- ☐ **3年間**で燃料使用量を**50%以上削減**する計画（省エネルギー等推進計画）の作成

省エネ加速化特例の仕組み



省エネや生産性向上の取組に活用可能な補助事業

- 産地生産基盤パワーアップ事業 施設園芸エネルギー転換枠等

検索